

資料 1

日時 平成29年10月19日
午後7時～

場所 加納地域まちづくりセンター

H 2 9

加 納 地 区



市 長 の ま ち づ く り

ふ れ あ い ト ー ク

事務担当

〒935-8686（住所記載不要）

氷見市 企画政策課 広報広聴担当

Tel74-8012 Fax74-8062

E-mail:kouhou@city.himi.lg.jp

昨年度のふれあいトークの 対応状況について

■ 昨年度のふれあいトークでの対応状況について

対応済

- 143-人口減少対策
- 499-わくライナーのPR
- 507-きときと百歳体操

29年度内

- 501-旧市役所跡地の利活用方針

可能

30年度以降

- 146-指定避難所の停電対策
- 147-上庄川の整備要望
- 500-新文化施設の整備
- 502-北中の通学路に街灯設置
- 506-市道鞍川霊峰線バイパス
- 510-地域に拠点整備

未定

- 144-学童を6年生まで
- 498-新高岡駅へのアクセス

参考意見

- 142-金沢医科大学氷見市民病院の経営、145-学童の運営、148-児童公園の遊具
- 149-沖布地区の整備完了、503-ふれスポの利用料、508,509-空き家の利活用

市政の概要

「住みたい街」・「働きたい街」・「育てたい街」の
3つの氷見元気プロジェクト

I 住みたい街 ～いのちと暮らしを守る～

II 働きたい街
～働く場所の創出で元気な氷見市へ～

III 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～

I 住みたい街 ～いのちと暮らしを守る～ ①

拡充

グランドデザイン調査検討事業

予算額:954.2万円



JR氷見駅からひみ番屋街まで、市街地全体のグランドデザインを描き、観光客誘致、防災、文化情報発信など、4つの公共空地の利活用方針の策定及び漁業文化交流センターの活用について検討します。

I 住みたい街 ～いのちと暮らしを守る～ ②

新規

都市計画再構築事業 (都市計画マスタープランの見直し等)

予算額:1,341.6万円

既存の都市計画マスタープラン(平成17年作成)を見直し、まちづくりの目標や数値指標を達成するために必要な事業を記載した都市再生整備計画を作成します。

※都市計画マスタープランとは・・・

地域の特性を踏まえたまちの将来像やまちづくりの方針等を具体的に示し、無秩序な開発の抑制や適切な土地利用の誘導など計画的な都市の形成を図るために定めるものです。

I 住みたい街 ～いのちと暮らしを守る～ ③

新規

地域活力施設整備支援事業

予算額: 1,000万円



自治会が自主的、主体的に実施する小規模な道路・水路や公園などの社会資本の整備等についての必要な経費を補助します。

I 住みたい街 ～いのちと暮らしを守る～ ④

新規

がんセンター整備予定地での埋蔵文化財
試掘調査費【病院事業会計】

予算額: 360万円



金沢医科大学氷見市民病院でのPET-CT導入によるがんセンター整備に向け、埋蔵文化財試掘調査を行います。

I 住みたい街 ～いのちと暮らしを守る～ ⑤

[その他主な事業]

※金額は予算額

新規

ぶり奨学プログラム事業 175.1万円
(ぶり奨学交流事業の開催)

拡充

防災対策事業 2,227.1万円
(防災ラジオの整備、津波ハザードマップの作成等)

拡充

鳥獣被害防止対策事業 1,411.7万円
(イノシシによる掘り起こし被害対策の調査研究等)

拡充

包括的支援事業【介護保険】 260.6万円
(生活支援コーディネーターの設置)

II 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ①

新規

世界農業遺産調査検討事業

予算額:572.3万円

400年の歴史を誇る定置網や、国指定天然記念物のイタセンパラと十二町潟のオニバスなど希少な動植物と共生する農業資産等について、日本農業遺産及び世界農業遺産の認定を受けるための準備に必要な調査・検討を行います。

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ②

拡充

魚食文化リーディング事業

予算額:2,769.1万円



市内の食関連事業者(魚食だけでなく食関連全般を対象を拡大)の売上向上を目的として行う新商品の開発実験や販路拡大等を実施しています。

(国の地方創生推進交付金事業の活用)

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ③

新規

漁業文化交流センター管理運営事業

(ひみ漁業交流館魚々座を改称)

予算額:1,115万円



氷見の伝統ある漁村文化を伝承・展示し、世界農業遺産の認定に向けた情報発信拠点として、氷見市漁業文化交流センターを平成29年7月14日から開館しています。

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ④

[その他主な事業]

※金額は予算額

拡充

まんがのまちづくり推進事業 283.1万円
(潮風ギャラリー開館10周年記念イベントの開催)

拡充

観光広報強化事業 738.8万円
(テレビ番組や雑誌などのマスメディアでの発信強化)

継続

商店街賑わい創出事業 200.1万円
(商店街の賑わい創出に取り組む団体を支援や賑わいを支援するタウンマネジャーの招へい)

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ①

第2子保育料無料化関連予算

拡充

民間保育所等施設給付事業
予算額:2,500.7万円

多子世帯子育て支援事業
予算額:345.6万円



保育所や幼稚園、認定こども園に入所する1歳以上の第2子の保育料を7月から無料化しています。

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ②

第2子保育料無料化関連予算

新規

家庭で子育て応援金給付事業

予算額:1,260万円



満1歳から満3歳になるまでの間、第2子以降の児童を保育所や認定こども園に預けずに、家庭で保育される世帯に対し、対象児童1人につき月額2万円の「家庭で子育て応援金」を支給します。

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ③

拡充

放課後児童対策事業

予算額:186.8万円



学童保育の充実を図るため、氷見児童育成クラブ(いきいき元気館)における学童保育時間を22時まで延長しています。

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ④

拡充

小中学校ICT環境整備事業

予算額: 3,050.3万円



小学校・中学校の学習環境向上を図るため、全小中学校普通教室及び特別支援学級への電子黒板整備、及び全小中学校それぞれ1クラス分のタブレットパソコンを整備します。

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ⑤

[その他主な事業]

※金額は予算額

新規

子どもの未来応援事業 413.5万円

(子どもやその家庭の実態調査及び子ども・子育て支援事業計画の改定)

新規

子どもほっとサロン事業 60万円

(「こども食堂」3か所への助成)

拡充

子育て世代包括支援センター(日本版ネウボラ)準備事業 286万円

新規

都市公園活性化事業 917.8万円

(氷見運動公園の長寿命化、再整備に向けた基本設計)

加納地区の事業概要

■ 地区の工事箇所

実施年度	工事名	工事(業務)場所	契約(予定)日	完成(予定)日	契約金額または予算額(円)
H29	野手川河川改修工事	鞍川	H29.4.24	H29.6.5	1,487,160
H29	鞍川排水路土砂撤去委託	鞍川	H29.7.13	H29.8.31	475,200
H29	紅谷川水草除去委託	鞍川	H29.8.1	H29.8.25	324,000
H29	市道鞍川沖布線道路改良工事	鞍川	H29.7.26	H30.3月上旬	41,066,000
H29	市道沖布5号線舗装補修工事	鞍川	H29.7.26	H29.9.8	1,414,800
H29	市道鞍川霊峰線バイパス道路改良工事	鞍川	H29.8.2	H30.6.30	167,000,000
H29	市道氷見駅朝日線側溝補修工事	鞍川	H29.8.25	H29.10.31	2,246,400
H29	旧加納小学校樹木伐採等工事	加納	H29.8.30	H29.11.17	2,757,391
H29	ため池ハザードマップ作成委託 (加納大池、加納新池)	加納	H29.11月中旬	H30.1月下旬	400,000

市単河川改修事業

野手川河川改修工事

鞍川地内

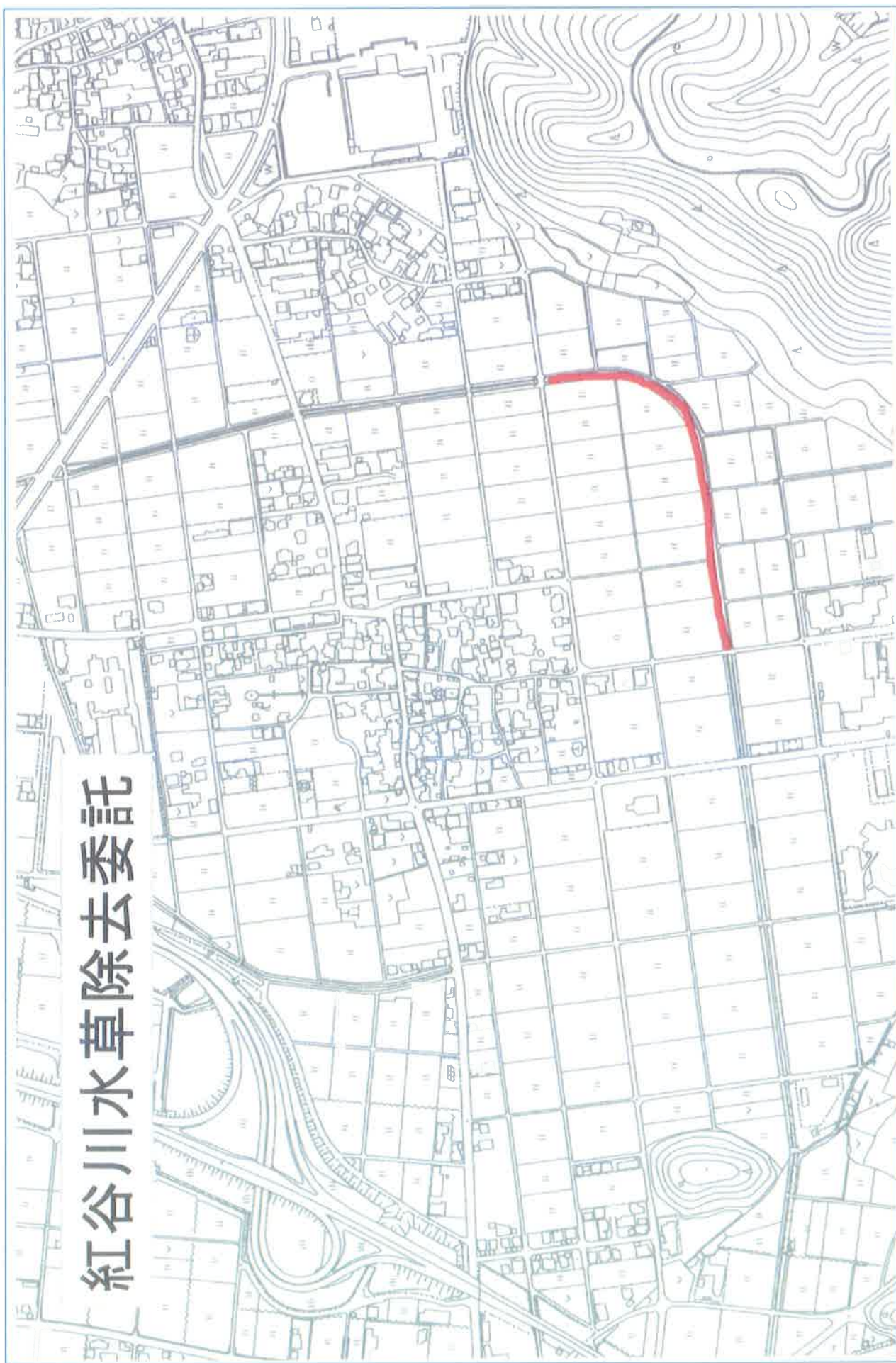


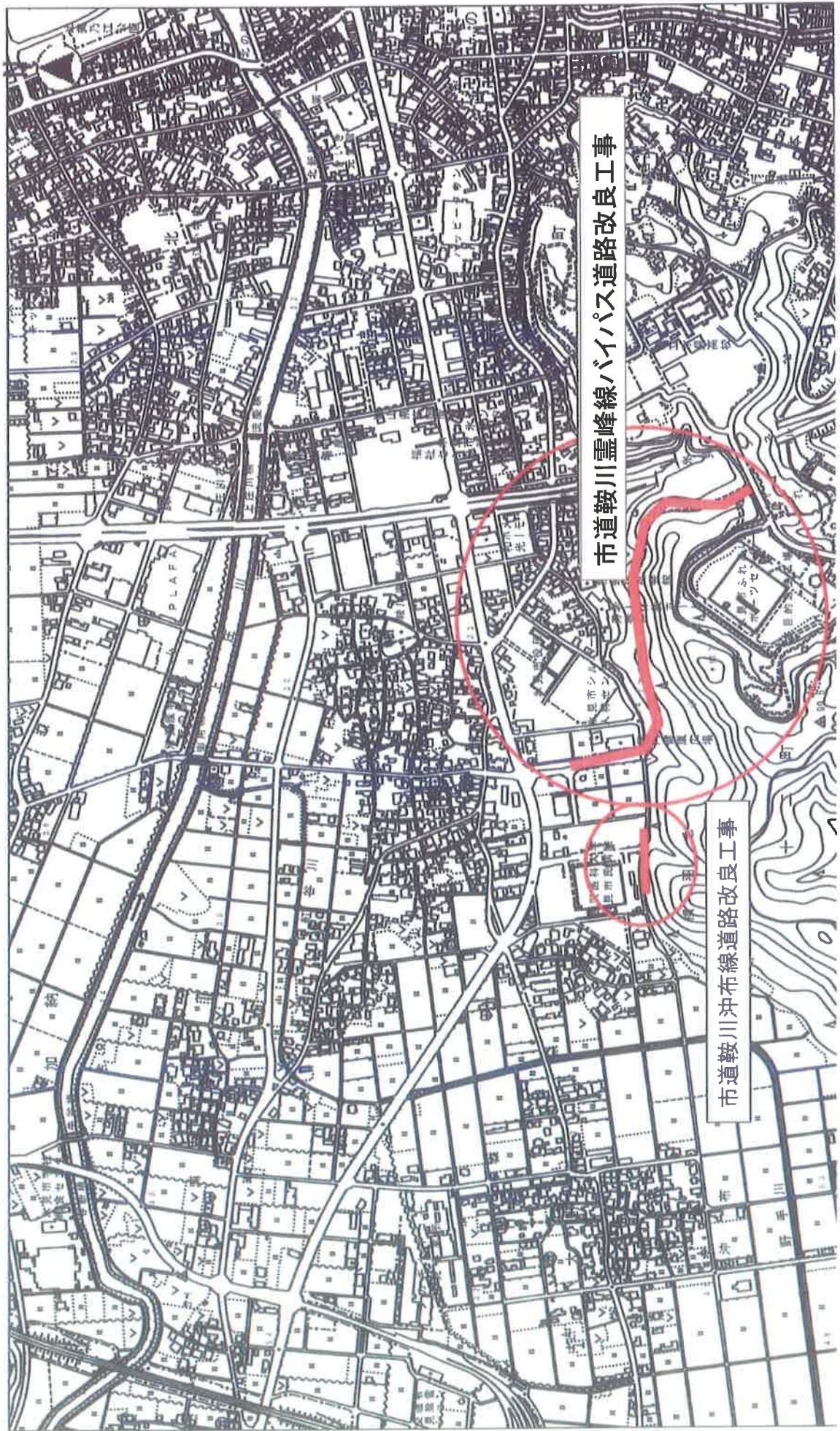
加納コミュニティセンター(18米児童立加納小学校体育

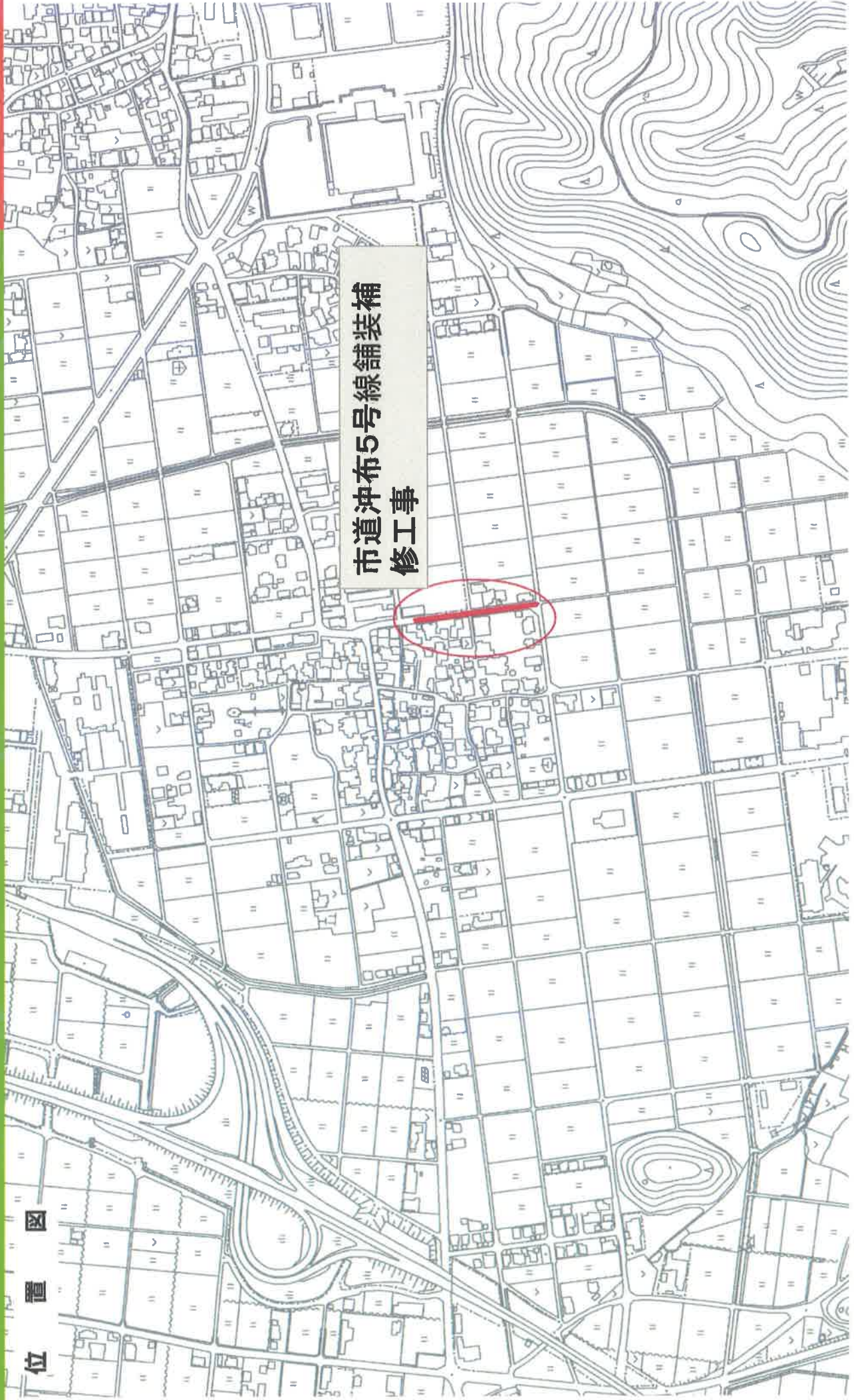
鞍川排水路土砂撤去委託

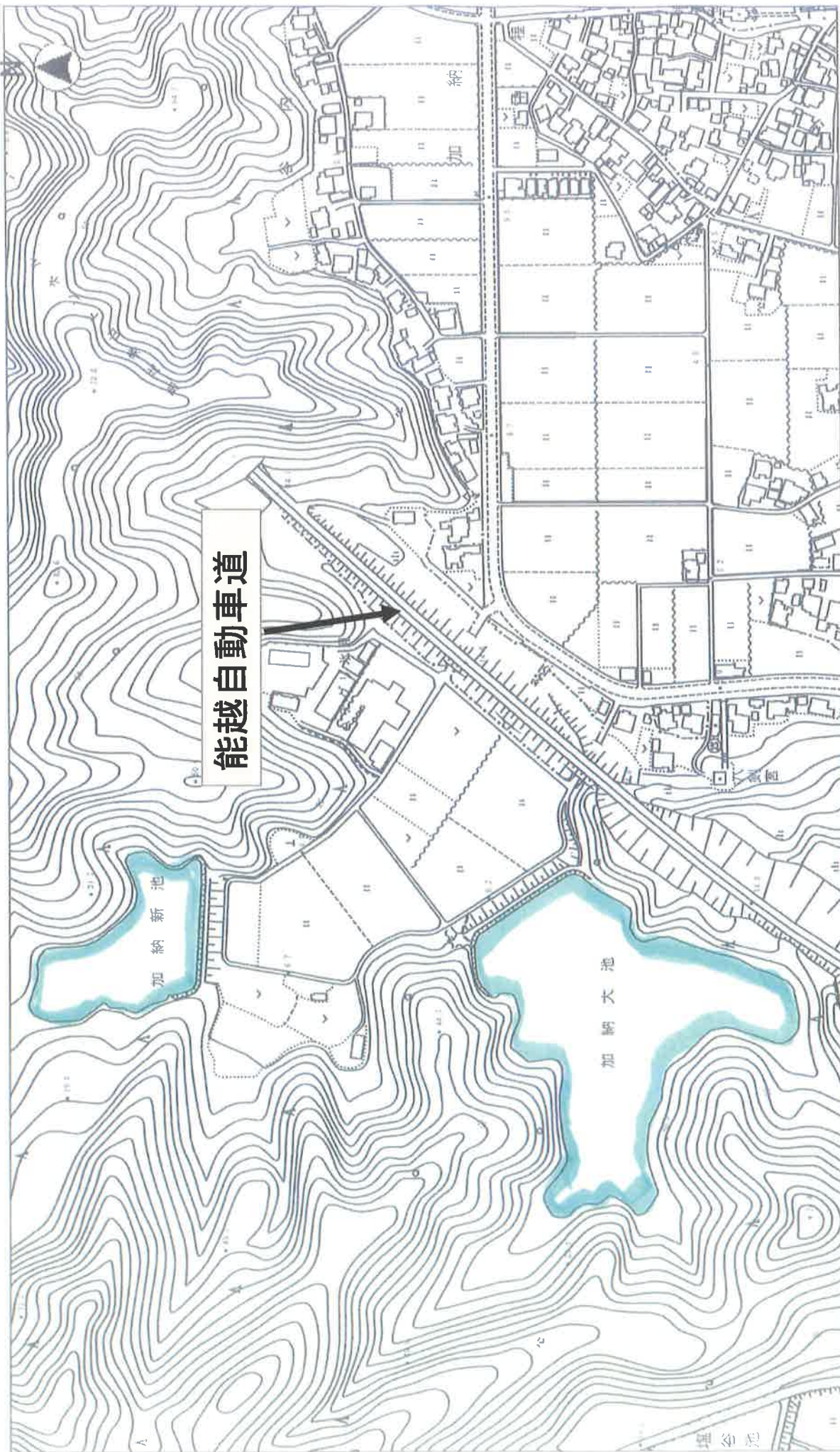


紅谷川水草除去委託









実施年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助等金額 (円)	担当課	備考
H29	地域活力施設整備支援事業	鞍川コミュニティーセンターの側溝改修	500,000	企画政策課	
H29	生活路線バス維持対策事業	公共交通に関するアンケート調査委託(加納地区)	100,000	都市計画課	
H29	健康ウォーキング	地区住民を対象としたウォーキング教室を開催(6月25日、9月30日)	5,000	健康課	
H29	健康教室	地域の健康づくりの意識を高め実践に結びつけることを目的に講義、実践を行う。(6月10日)	5,000	健康課	
H29	子育て広場	地域の保育園を会場に年1回、未就園児とその家族を対象に健康教室を行い、家族ぐるみで健康づくりの実践ができるように働きかける。(6月14日)	2,000	健康課	
H29	らくらくメニュー講座	乳幼児とその保護者を対象に教室を開催し、食習慣の改善を図る。(11月28日)	7,000	健康課	

実施年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助等金額 (円)	担当課	備考
H29	介護予防事業 高齢者レクリエーション教室	高齢者を対象にレクリエーション教室を実施することで、閉じこもりや要介護状態になることを予防する。(6月28日、2月28日)	4,200	健康課	
H29	介護予防事業 高齢者元気ハツラツ教室	高齢者がいきいきと自立して生活できるように、食生活改善に関する知識の普及を図る。(1月24日)	3,000	健康課	
H29	健診PR活動	7月～9月までがん検診をPRするための旗を地区に立て、がん検診の受診率向上を図る。(7～9月)	2,000	健康課	
H29	多面的機能支払交付金	農地保全活動(草刈り・泥上げ等) 農村環境保全活動(花壇の造成等)へ支援 鞍川(4,579,654円) 加納(6,072,012円) ※大野新、諏訪野の農地を含めて活動	10,651,666	農林畜産課	
H29	地域コミュニティ活性化事業	第8回加納ふれあいフェスタ	35,600	中央公民館	

現地調査

- ・加納潮止水門の改修
(潮止水門管理区・加納振興会・鞍川工区)
- ・「紅谷川」「野手川」の護岸整備(沖布自治会)
- ・旧加納小学校体育館(市指定避難所)の耐震化と災害発生時の自主電源の確保(加納地域全域)
- ・大野新地区の消火栓の増設(大野新自治会)
- ・鞍川児童公園内休憩所の設置(鞍川協議会)
- ・鞍川地内市道の延長(鞍川協議会)
- ・加納谷内地区内市道排水溝の改修(加納谷内)
- ・加納谷内地区内市道の標識の設置(加納谷内)
- ・沖布地区内の市道整備6件(沖布自治会)
- ・加納地域まちづくりセンター前市道の排水溝の改修
(加納浦出)

加納地区事前要望

要望内容	回答等	担当課及び担当者
<p>[潮止水門管理区、加納振興会、鞍川工区] 2級河川上庄川に水利権を有し、加納・鞍川(沖布含)地区の営農に不可欠な水源となっている加納潮止水門は、昭和53年に県営災害復旧事業による設置から40年近くの歳月を経て、近年、特に躯体コンクリート等の損傷劣化が著しくなっている。 当該水門の昇降に支障が生じると地区営農のみならず、近隣の宅地にも甚大な被害が及ぶ恐れがあることから、上庄川整備計画の進捗に併せて早期の改修を要望したい。</p>	<p>加納潮止水門については、地区の皆様や氷見市土地改良区から老朽施設の改修・更新の要望をいただいているところです。 市といたしましては、上庄川整備計画もあることから、県土木事務所との協議・調整を図りながら県に対して農業生産基盤整備事業として実施していただけるよう要望してまいります。</p>	<p>建設課 農林業基盤整備担当：南 30-7011</p>
<p>[沖布自治会] 1.紅谷川について ・未整備護岸を早急にブロック積護岸等に施工すること。 ・経年劣化による護岸を適正に補修すること。 ・河川道路を嵩上げすること。 2.野手川について ・河川の浚渫工事を定期的に行い、水の流れを改善し周辺環境を悪化させないこと。 ・未整備の護岸ブロック積護岸等に施工するか河川改良を行うこと。</p>	<p>紅谷川、野手川流域の浸水対策につきましては、流末である上庄川の流下能力の改善が不可欠であります。上庄川は、現在改修を実施中でありますので、その改修状況を見ながら護岸のブロック積みや河川改修等の対応を検討してまいります。 紅谷川の老朽した護岸につきましては、その都度補修等の対応を行っています。 河川道路の嵩上げについては、現状から難しいと考えていますが、周辺施設の状況や効果等を踏まえ検討いたします。 野手川の浚渫については、平成27年度から実施しており、今後も計画的に実施してまいります。</p>	<p>建設課 治水・治山担当：椀澤 30-7071</p>

要望内容	回答等	担当課及び 担当者
<p>[加納地域全域] 旧加納小学校体育館(市指定避難所)の耐震化と災害発生時の自主電源の確保について</p>	<p>市内各指定避難所につきましては市の拠点整備とあわせ、指定避難所の機能整備として、施設の耐震化に向けて施設管理者である市教育総務課と協議を進めてまいります。また、指定避難所の機能整備として今後備蓄品の分散配置を予定しており、その際に携帯発電機の配備を検討しています。 再生可能エネルギーを活用した非常用電源についても検討していきたいと考えています。</p>	<p>地域防災室:小野 30-7110</p>
<p>[大野新自治会] 消火栓の増設について 現在当地区において、消火栓1カ所、防火用水1カ所と、火災等災害が起これば被害拡大がおきる可能性大と思われます。ぜひ設置にむけて考慮願います。(別紙地図参照) なお、紅谷川及び用水においては農閑期は水量の確保できる状況にありません。</p>	<p>消防水利の基準では、防火対象物から1つの消防水利に至る距離が、140m以下となっています。当地区は大部分がカバーできていると考えておりますが、新たに住宅等が建設されてきた415号線周辺については検討する必要があると考えています。 ご指摘のとおりカバーしきれていない部分が生じています。市内各地には、そういった場所が点在していますが、この場所についても今後の検討課題として前向きに考えていきたいと思っております。</p>	<p>警防課:正保 30-7112</p>

要望内容	回答等	担当課及び 担当者
<p>[鞍川協議会] 鞍川児童公園内に休憩所の設置 鞍川児童公園(日吉神社境内)にあった屋根付き休憩所が老朽化のため撤去されたまま現在に至っている。地区高齢者の憩いの場として、また、隣接する学童保育の休憩場所として新たに設置していただきたい。</p>	<p>公園内の休憩施設は「そこにいるとやすらぎを覚えたり、ほっとできる場所」、或いは心地よいサービスを提供する機能だけではなく、地域の記憶を継承し、新たな文化的な知を創造する役割を担う施設であると考えているため、設置に関しましては、地域と市の協働での設置など調査研究しながら、検討を行ってまいります。</p>	<p>都市計画課 都市計画担当: 浜本 74-8078</p>
<p>[鞍川協議会] 市道の延長 旧鞍川保育園の市道が、鞍川410-2 大森秀雄宅で行き止まりとなっている。降水量の多いときなど、側溝の水が道路に溢れ出ている現状である。防災上の観点からも延長線上の旧国道415号線までの区間を整備していただきたい。</p>	<p>ご要望の路線は、行き止まりの市道であり、末端排水断面も小さい現状を確認しております。 市道の延長認定とその延長箇所の道路整備のご要望については、道路整備には用地のご提供等、地権者の皆様のご理解とご協力が必要となります。地区の皆様のご協力をよろしく願います。</p>	<p>建設課 市道整備担当: 宮下 74-8074</p>

要望内容	回答等	担当課及び 担当者
<p>[加納谷内] 市道環状北線の中部カントリー入口付近において、側溝の排水が悪く、常時土砂と水溜まりの状態となっています。流路先が暗渠構造となっているため、根本的な改修は困難と思われませんが、勾配修正等により、水溜まり区間が解消できないものか、一度現地調査をお願いいたします。</p>	<p>現地と土地改良施設系統図を確認したところ、土地改良施設の用排水路の可能性があるので、水見市土地改良区と相談します。</p>	<p>建設課 道の管理：河端 30-7070</p>
<p>[加納谷内] 市道環状北線は、能越道水見インターから番屋街(市街地)に至る幹線道路であると共に、北陸新幹線開業後は新高岡駅と和倉温泉を結ぶわくライナー(特急バス)の広域運行ルートとして日増しに交通量が増加しています。しかしながら、当地区内(中部カントリー入口付近)において、大カーブ区間のため、過去に交通事故が発生し、地元民としても安全対策を講じていただきたく要望するものです。対策の一方法として、視線誘導標の設置が有効ではないかと考えられますが、専門的立場からご検討くださるよう宜しくお願い申し上げます。</p>	<p>現地の道路には、減速を促すための路面表示や、視線誘導標は設置してあります。 さらに、カーブであることが判りやすいように線形誘導標(矢印マーク)の設置について検討してまいります。</p>	<p>建設課 道の管理：河端 30-7070</p>

要望内容	回答等	担当課及び 担当者
<p>[沖布自治会] 鞍川往易線と沖布1号線交差点から鞍川往易線の鞍川方面の北側の側溝にグレーチング施工の要望していた工事は完了しました。その後、この交差点付近での交通事故が多く、大変危険な状況になっておりますので平成28年度に赤、白のポールの施工をしてもらいましたが、ガードレール等の施工工事をお願いします。</p>	<p>ガードレールを交差点付近に設置すると視認性が悪くなり、さらに事故が増える可能性があります。区画線が消えているので引き直しを行い、経過を観察しながら有効な方法を検討してまいります。</p>	<p>建設課 道の管理：河端 30-7070</p>
<p>[沖布自治会] 沖布10号線の路肩が崩れて、近隣住民が土盛りをして対応している現状です。先日、歩行者の転倒事故が発生しまして側溝に転んで落ちましたので、側溝を設けた(グレーチング蓋)道路改良工事若しくは、路肩の崩れ防止の舗装補強工事等をお願いいたします。</p>	<p>側溝の整備については、市全域の要望の中から緊急度、重要度の高いものから順次整備しています。 また、道路整備地域支援事業や地域活力施設整備支援事業等を活用した整備の方法も考えられますので、ご検討ください。</p>	<p>建設課 道の管理：河端 30-7070</p>

要望内容	回答等	担当課及び 担当者
<p>[沖布自治会] 沖布11号線の道幅が狭い上に路肩の崩れもあり、5～6年前から大変危険な現状になっていますので、路肩の崩れの舗装復旧の工事を早急をお願いいたします。</p>	<p>道路が狭いため、路肩に一番荷重がかかり破損しやすい状態です。舗装の破損については、補修を実施してまいります。</p>	<p>建設課 道の管理:河端 30-7070</p>
<p>[沖布自治会] 沖布中央線の杉森秀行宅の西側を地区児童が集団登校のため通っていますが、冬になりますと道路が凍結して水路(長さ約18m)に転落する事故があり大変危険な状態ですので、グレーチング施工を今年度中にお願いいたします。</p>	<p>水路の蓋がけについては、原材料支給や道路整備地域支援事業等の制度を活用して、地域での整備を検討ください。</p>	<p>建設課 道の管理:河端 30-7070</p>

加納地区事前質問

要望内容	回答等	担当課及び 担当者
<p>[沖布自治会] 鞍川易住線と沖布3号線の交差点付近が4年前ごろから歩行者の数が多く、このままの現状では交通事故の発生になりますので新規に横断歩道の設置をお願いいたします。</p>	<p>横断歩道の設置に関しては、富山県公安委員会が道路交通法等の規定に基づいて設置することになります。 要望につきましては、すでに氷見警察署に伝えてあります。警察署では、現地調査等を実施し、警察本部に要望内容を意見上申すると伺っています。</p>	<p>環境・交通防犯課 交通・防犯:南東 74-8068</p>
<p>[沖布自治会] 沖布5号線の側道に水路がありますが、歩行者が歩いていて足を落として怪我をされた事故がありましたので水路ますに蓋をしてください。今はコンパネを自治会にて当ててあります。</p>	<p>柵に蓋をしても、段差の解消は出来ず清掃も行いにくくなるので、ガードパイプなどの設置を検討してまいります。</p>	<p>建設課 道の管理:河端 30-7070</p>

要望内容	回答等	担当課及び 担当者
[加納浦出] 加納地域まちづくりセンター前市道の排水溝の改修	現在、側溝に土砂が堆積しており側溝にかかる蓋がコンクリート製で、地元では清掃が困難と伺っています。一度、建設課で土砂の撤去を行います。今後の管理については、コンクリートの蓋を簡単に取り外せる器具が市役所にあり、貸し出しも行っていますので建設課にご相談下さい。	建設課 道の管理:河端 30-7070

平成29年度要望書 (鞍川協議会)

要望項目	対応内容	担当課
(継続)市道の延長と側溝の延長 鞍川△△番地〇〇宅横の道路が行き止まりのため、進入しUターンされる人がたびたびいる。この道路は行き止まりで雨水の多い時には側溝に流れてくる水も多く道路に水があふれ洪水になるので解消するため、道路を旧国道415号線まで延長すると同時に側溝も併設して延長すれば排水の解消と合わせて防災の解消にもなりますので早急に対応して頂きますようお願いいたします。	ご要望の路線は、行き止まりの市道であり、末端排水断面も小さい現状を確認しております。市道の延長認定とその延長箇所の道路整備のご要望については、道路整備には用地のご提供等、地権者の皆様のご理解とご協力が必要となります。地区の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。	建設課 市道整備担当: 宮下 74-8074

要望項目	対応内容	担当課
鞍川コミュニティセンター前及び横(鞍川稻積線)の側溝整備	地域で地域活力施設整備支援事業を活用して、実施されています。	建設課 道の管理担当:河端 30-7070
(継続)鞍川日吉神社境内内に休憩所の設置	公園内の休憩施設は「そこにいるとやすらぎを覚えたりほっとできる場所」、或いは心地よいサービスを提供する機能だけではなく、地域の記憶を継承し、新たな文化的な知を創造する役割を担う施設であると考えているため、設置に関しましては、地域と市の協働での設置など調査研究しながら、検討を行ってまいります。	都市計画課 都市計画担当:浜本 74-8078

平成29年度要望書 (加納谷内自治会)

要望項目	対応内容	担当課
市道環状北線の中中部カントリー入口付近において、大カーブ区間のため、過去に交通事故が発生し、地元民としても安全対策を講じて戴きたく要望するものです。対策の一方法として、視線誘導標の設置が有効ではないかと考えられますが、専門的立場からご検討くださるよう宜しくお願い申し上げます。	減速を促す路面標示や、視線誘導標は設置してありました。あとは、カーブがあるのが分かりやすいように線形誘導標の設置を検討してまいります。	建設課 道の管理担当:河端 30-7070
市道環状北線の中中部カントリー入口付近において、側溝の排水が悪く、常時、土砂と水溜まりの状態となっています。流路先が暗渠構造となっているため、根本的な改修は困難と思われるのですが、勾配修正等により、水溜まり区間が解消できないものか、一度、現地調査をお願いいたします。	現地は確認しました。 土地改良施設台帳等を確認したところ、土地改良施設用の排水路の可能性があり、土地改良に確認します。	建設課 道の管理担当:河端 30-7070